



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

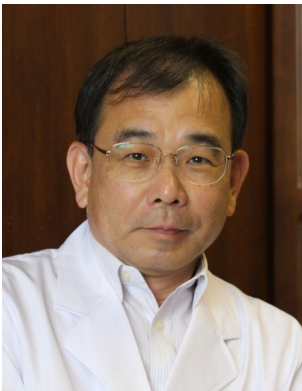
住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 城野 英利

赴任のご挨拶

ほそかわ たかのり
内科部長 細川 貴規

はじめまして。

5月より、赴任してまいりました、細川貴規と申します。生まれも育ちも、土佐・高知県です。

小中学と高知県の西、中村市(四万十市)に住んでいて、修学旅行は、大分・熊本・長崎でした。最近、実家の整理をしていると、昭和51年の「修学旅行のし

おり」が出てきて、懐かしく見ておりました。天草には、この時初めて訪れたのですが、しおりを見ると、9月29日(水)に島原からフェリーで松島に、1時間半掛けて着き、天草五橋を渡る旅程が書かれていました。(九州商船運航の、松島一島原パールラインフェリーの様ですが、今は廃止航路です)5橋をバスで渡りながら、初めて見る島々の形や、走る車窓から見ると、配置が変わりゆく島影の美しさに感動したのを、今でも覚えています。

さて、5月1日より、内科・腎臓内科(水曜外来)として赴任してきました。

腎臓内科医の役割は、早期発見・早期治療以外に、ある程度腎機能障害をきたしていても、腎臓の寿命を身体の寿命(天寿)に近づけるのも、腎臓内科医の役割の一つであると思っています。

例えば、人工透析を始める時期を少しでも遅らせる事、あるいは腎臓の寿命が尽きる前に身体の寿命を迎える事(人工透析の回避)などです。

しかしそのためには、医師と患者だけが頑張っても、無理なことも多々あります。運動量を含めた生活や仕事量について、家族構成を含めた食事環境も

把握し、それぞれの家庭の違いを踏まえながら、管理栄養士による食事指導や、家族の協力も必要な事が多いです。

また、腎臓は悪くなくても、症状が出にくい臓器です。腎臓は、普段意識しない臓器であるために、「腎臓が病気?」と思われる方が多いのですが、腎臓自体の病気である「いわゆる腎臓病」と比べ、特に近年「他の病気や生活習慣によって腎臓が悪くなる」人が年々増えています。

例えば、高血圧症、糖尿病、肥満、高尿酸血症などの身近な病気が、腎臓を傷めますし、アルコール・喫煙の生活習慣も腎機能低下を起こします。現在では、こういう生活習慣による「ツケ」が、腎臓に回ってきている方が増えています。

そして、長寿・高齢化が進んできた昨今、これらの病気を抱える方もいます。「生活習慣のツケ」が溜まれば溜まるほど、腎臓への負担は確実に増えて悪化し、傷んでいきます。

腎臓は、一度傷んでしまうと、元に回復しません。その事を、一番先に知らせてくれるのが、尿検査です。痛くもなく、楽な検査ですが、とても重要です。検診などで、尿タンパクが陽性であれば、上に書いた腎機能低下の初期かもしれません。

(血液検査でも、腎臓の様子は分かりますが、値が上昇してくるのは、尿タンパクが出だしてから、ずっと後の腎臓がかなり悪くなった時期です)

これから検診時期を迎えますが、検診で、尿に異常が見つかった場合など、お気軽に御相談ください。

また、かかりつけの先生からの、御紹介や御相談も、お待ちしております。

赴任のご挨拶

消化器科 さかぐち まさふみ 坂口 将文



初めまして。この4月より上天草総合病院でお世話になっております坂口将文と申します。月曜・火曜日の2日間ではありますが、消化器内科医として、消化器外来および内視鏡検査・治療を担当しています。

天草の五和町出身で、生まれてから中学2年生までずっと五和で過ごしておりましたので、ここ上天草の海風を肌を感じながら潮騒を聞き、磯の香りが鼻先をかすめると、一瞬であの頃にタイムスリップするようで、ぐっと胸に込み上げるものがあります。

大学は自治医科大学に進学し、卒業後熊本赤十字病院での2年間の初期研修を含め、河浦病院・水俣医療センター・椎原診療所・そよう病院・多良木病院、と県内の医療機関で9年間地域医療に携わらせていただきました。

この9年間の総合医としての地域勤務の間に1年間、後期研修として学ぶ機会を与えていただきました。わたしは将来的に消化器内科を専門としたいとの希望がありましたので、自治医科大学の先輩で以前上天草総合病院でも勤務されていた肱岡範先生を頼って愛知県がんセンター中央病院の門を叩きました。肱岡先生の暖かくも激しい(!)ご指導の下、

消化器癌全般の内視鏡診断・治療や抗がん剤治療、穿刺治療に至るまで、幅広く学ばせていただきました。臨床に研究にと、日をまたぐまで毎日へろへろになっていましたが、その濃密なご指導があって今の自分があると感じています。「患者さんをまずは大事に!臨床を一生懸命、発表も一生懸命、研究も一生懸命!頑張ろうな!」と夜中のがんセンターの病棟で、急変対応後に肱岡先生からかけられた言葉が、今でも挫けそうになると頭を巡り、背中を押してもらっています。

その後、一旦地域医療から離れ、2014年から済生会熊本病院消化器内科に移りましたが、済生会熊本病院は県内有数の救急病院である一方、がん診療連携拠点病院としてがん診療にも力を入れている病院です。そこで消化器内科医として、胃潰瘍や胆管炎など急性疾患の治療にあたる一方で、胆管癌や膵癌といった消化器癌の診断・治療に携わらせていただき、数多くの症例を経験させていただきました。

1年間という短い間ではございますが、これまでの知識や経験を生かし、上天草の地域の方々の健康増進に少しでも寄与できればと考えております。何でもお気軽にご相談いただけますと幸いです。微力ではございますが、全力でがんばりますので、よろしく願いいたします。

部署紹介

情報管理室

情報管理室は診療情報管理士3名、メディカル・クラーク8名の計11名が在籍しております。

診療情報管理士は主に裏方の仕事を行っております。診療記録や手術記録など様々な記録を適切に管理し、そこに含まれる情報を活用することにより、医療の安全管理、質の向上および病院の経営管理に寄与し、必要な場合には情報開示などを行うのが診療情報管理士の仕事です。また当院ではシステム担当も担っているため、電子カルテを筆頭に様々なシステムの管理等を行っております。



メディカル・クラークとは医師事務作業補助者とも呼ばれ、医師の事務作業をサポートする仕事です。診断書や紹介状、処方箋、各種保険の証明書などの作成代行、医師の外来診察などに同席して行うカルテの入力代行、院内会議の準備、がん登録や外科手術の症例登録、厚生労働省などに報告する診療データの整理、などの内容になります。

診療情報管理士、メディカル・クラークの業務内容を紹介しましたが、どれも直接患者さんと接する機会は多くありません。目立たない部署ではありますが、医師・看護師・コメディカルスタッフ等が円滑に仕事できるようにサポートし、医療連携体制を整えていくことで患者さんの役に立ち、病院の質の向上につながっていくよう業務を行っています。(大塚)



入学して1ヶ月が経って

上天草看護専門学校 45期生 山口 塔子



入学してから、あっという間に1ヶ月が経ちました。最初は、親元を初めて離れることや今までは習ってこなかった専門的な

勉強に関しては、まだまだ始まったばかりですが、高校の時とは違い授業のスピードも早く、ついていくのに必死です。だからこそ、日々の予習復習を怠らず、分からないところをそのままにしないこと、授業では受け身ではなく、積極的に取り組んでいきたいと考えています。これから実習が始まったり、より深く専門的な勉強を行っていきます。

私は、この学校で専門的な技術や知識を身につけるとともに、患者さんの目線に立ち、心から寄り添うことや患者さんに対して笑顔で接し、コミュニケーションを大切にしていける力を身につけていきたいと考えているので日々精進できるように勉学に励んでいきたいと考えています。



勉強が始まること、新しい環境に馴染めるかなど沢山の不安を抱いて入学しました。しかし、その不安とは裏腹に充実した毎日を送っています。

寮に入り、掃除や洗濯を自分で全てやることから両親の日々の大変さを痛感しました。寮内でも自分の仕事に責任を持ち、仕事を全うすることを頑張っています。両親への感謝と同時に、友達の存在に大きく支えられています。まだ出会って1ヶ月ほどしか経たないにもかかわらず、笑顔で話しかけてくれたり、夜はお互いに勉強を教えあったりと、毎日周りの人と助け合いながら生活しています。

研修会・勉強会の行事予定表

6月11日(金)	学研・基礎研修) 安全で効果的な薬物管理のために 看護師が身につけたいこと	15:00～ 当院6階講堂
6月18日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
6月25日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

編集後記



○例年より3週間ほど早い梅雨入りとなりました。皆様が、この記事を読む頃には、梅雨明けしているのでしょうか？さて、「なんで梅雨って梅の文字が入っているの？」と思ったことはありませんか？この言葉も元は中国由来ですが、「ばいう」として伝わっています。「梅雨前線（ばいうぜんせん）」と言いますよね。「つゆ」となったのには、「露（つゆ）」から派生した説と熟した梅の実が潰れることから「潰ゆ（つゆ）」という説の二つが有力です。なるほど！、、でした？毎年のように豪雨による災害が起きています。そうならないことを願っています。（城野）

6月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 林 広隆 中原 大智	岸川 秀樹 和田 正文 原田 裕士 林 広隆	永田 昌彦 林 広隆 中原 大智 中村 太造	和田 正文 原田 裕士 中原 大智	細川 貴規 永田 昌彦 原田 裕士	
代謝内科	※花谷 聡子	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
脳神経内科	—	—	—	林 広隆	—	
※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。						
腎臓内科	—	—	細川 貴規	—	—	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	—	脇田 富雄	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典	船曳 哲典	
外科	城野 英利	城野 英利	城野 英利 (予約のみ)	城野 英利	城野 英利 (予約のみ)	
※毎週水曜日、金曜日の城野医師の診療は予約のみとなります。						
消化器科	坂口 将文 (新患)	坂口 将文 (新患)	—	—	—	
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	6/24(休)
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二 ※熊大 (第1・3・5)	竹下 哲二	竹下 哲二	
※第1・第3・第5水曜日は、熊大医師による診療となります。						
皮膚科	—	—	—	江頭 翔	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	西 一彦	
※6/4(金)、6/11(金)の西泌尿器科部長の外来診療は休診となります。						
超音波・ 内視鏡センター	坂口 将文	坂口 将文	※松野 健司	城野 英利 (健診のみ)	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	原田 裕士	中村 太造	応援	応援	中原 大智	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。